



大田口カフェ 喜多河 隆一さん・佐知子さん

れいほく  
地域人ネット

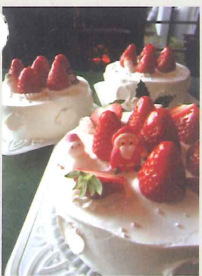
(記事編集 ばうむ合同会社 澤田)

昭和55年生まれ兵庫県明石市出身。平成17年ラフテイングのインストラクターとしてシーズン中のみ仮住まい、平成20年7月、結婚を機に大豊町に移住する。以前はレストランとして利用されていた空き店舗を改装し、現在の「大田口カフェ」をオープンする。



大田口カフェ

大豊インターから車で10分程の場所に位置する「大田口カフェ」。ヨーロッパの古民家を思わせる建物にレトロで暖かみのあるオシャレな店内。ここは以前下ライブイ



大田口カフェおすすめのケーキ

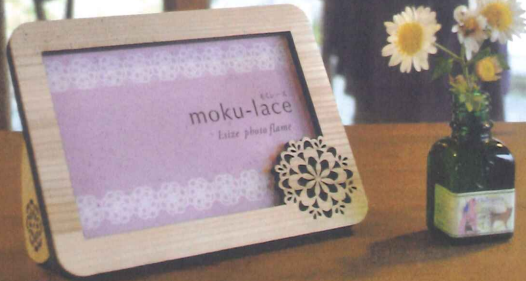
として利用されていた建物で、そこを改装し現在のカフェを夫婦で営んでいる。以前から「山の暮らし」に憧れがあり、ラフティングインストラクターをしていたという喜多河さん。シーズン中のみ住んでいた時よりもカフェの営業を始めて、地域の伝統や行事などをさらに深く知ることができ

自給を目指す田舎のカフェ

たと笑う喜多河さん。今後はカフェを営みながら野菜を育てるなどの自給的な生活を目指すし、地域へもさらに深く関わって

いちばん楽しかった一瞬を木飾る。

pick up



繊細なレース調のデザイン。なめらかで、木のぬくもりある風合い。思い出のつまんだ大切な一枚を木と共に飾る「もくレースフォトフレーム」

輸入木材が主流の今、地元「嶺北」の木にこだわり続けるばうむが生み出す逸品。素朴で華やかではなくても、手に取ることであたたかみや、安心感があふれる商品です。

もくレース フォトフレーム

- L タイプ ￥1680 (消費税込)  
W 148mm×H113mm 縦・横置き対応
- 2Lタイプ ￥2940 (消費税込)  
W 148mm×H113mm 縦・横置き対応
- 2Lタイプ ウサギ ￥2940 (消費税込)  
W 148mm×H113mm 横置きのみ対応



月刊ばうむ

今月の紙面

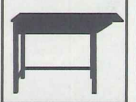
ピックアップ「フォトフレーム」  
れいほく地域人ネット大田口カフェ  
土佐経喜塾 修了式を迎える

発行所

地域の総合会社  
ばうむ合同会社  
TEL 0887-76-3355  
FAX 0887-76-3365  
〒781-3609  
高知県長岡郡  
本山町助藤1372  
(吉野川リビング協同組合内)  
http://www.baum-llc.com

職人に委ねよう！

木の職人がつくるミニシン台



詳しくは上記の電話番号まで

おまかせのミニシン台



ちょっとだけ愛情をカタチに。

moku-lace heart  
もくレース ハート (S,Mサイズ) リリース。

price Sサイズ ￥700-(税込)  
Mサイズ ￥900-(税込)

# 土佐経営塾修了式を迎える



土佐経営塾ベーシックコースの授業風景

## 第2期土佐経営塾

ベーシックコースが11月12日、修了式を迎えた。土佐経営塾とは高知県、土佐市、本山町が連携をして取り組む事業で、慶応大学ビジネススクールとの講座をテレビ会議の仕組みを使い、全14回実施するものである。受講者は地域の事業所の後継者や将来企業を目指したい方が対象で、本山町では4名の方が参加をしている。

この経営塾を通し、地域の人材育成を行い、強い事業体を作り、地域の活性化を目指しており、また自社では、地域エージェントとして市町村のサポートを行っている。

この修了式を迎え、受講生からは「年間を通して大変だったが、学びの機会を得られて良かった。町に貢献できる企業体を目指していきたい」などの意見が聞かれるなど、本山町の未来を作る芽が少しずつ芽生えてきており、地域づくりの資本力は「人材」であり、



四季美館にて

# ゆとりすどパーク「土佐の豊穰祭」

11月5日・6日、大豊町ゆとりすどパークにて嶺北地域観光・交流推進協議会主催で、「土佐の豊穰祭 千秋楽 in れいほく」が開催された。このイベントでは土佐あか牛やど



イベントの様子

ぶろく「山の雫」、碁石茶や、はちきん地鶏といった嶺北地域内の各産品が出店しており、自社でも商品を出店した。地域の特産品が当たる抽選会やジャンケン大会といった催しがあり、おおいに盛り上がる事が予想されたが、しかし当日はあいにくの雨ということもあり、お客さんも少なかった。それでも雨が上がり、屋内に集まったお客さんが会場に集まり、少し賑わいを見せていた。今回このイベントに参加した自社スタッフは「あいにくの雨でお客さんは少なかったものの、地域外からのお客さんに自社



出店の様子

商品のPRができてよかったです」と語る。

# 事業方針

地域の中にあるまだ十分活用されていない資源を活用することで、地域の中に雇用と所得を生み出し、持続可能な地域再生の実現を目指します。

また、地域に残る豊かな自然環境を活用し、地域内外の人たちに安らぎを提供したいと思えます。

**行動の原点**  
**変化に期待**  
 するのではなく  
**己の力で未来を拓く**

「ば」  
 万物に感謝し、自  
 人との調和によって  
 恵みが生まれる

「う」  
 美しい山間の町から  
 みんなの笑顔が  
 こぼれるように

「む」  
 無限の可能性に  
 挑戦する